

公益財団法人 榎山奨学財団

2023 年度 奨学生（新）募集要項 [大学学部学生]

1. 趣旨

この奨学金は、当財団の定める指定大学の学生で学業優秀、品行方正、身体強健で修学意欲がありながら、経済的理由により修学が困難な者に対し奨学金を給付することによって、社会的に有用な人材を育成することを目的とします。

2. 応募資格と併給について

応募者は、学業・人物ともに優秀でかつ修学可能な心身を持ち、学資の支援を必要とし、次の全ての条件に該当する者とします。

- (1) 各指定大学一年次に在籍する者で、面接を受け推薦された者。
- (2) 大学を卒業または退学後、再び大学に入学した者は除く。
- (3) 財団の会合に参加し、円滑に交流が可能な者。
- (4) 他の育英奨学事業を行う財団等の奨学金と併給は不可。

日本学生支援機構の貸与・給付型奨学金の併給は可。但し、第一区分・第二区分は除く。学内奨学金との併給は可。

3. 応募および給付内容

- (1) 応募可能人員 各大学 2 名まで
- (2) 採用人員 20 名程度（指定大学 40 大学より応募された人員より選考）
- (3) 給付月額 60,000 円
- (4) 給付期間 大学入学後 連続する 4 年間
- (5) 給付方法 応募書類に記入した銀行口座（本人名義に限る）に送金
- (6) 給付スケジュール
 - 第一回 8 月末日（4, 5, 6, 7 月分）※2 年次から初回のみ 6 月末日
 - 第二回 9 月末日（8, 9 月分）
 - 第三回 11 月末日（10, 11 月分）
 - 第四回 1 月末日（12, 1 月分）
 - 第五回 3 月中旬（2, 3 月分）
- (7) 奨励金（一時金）
 - ① 3 年次特別給付金 30,000 円（新制度合格者に限る）
 - ② 交換留学給付金 100,000 円（協定校への留学で、期間中の単位認定可能なもの。大学より留学届と証明書を提出し帰国後レポート提出。新制度合格者に限る）
 - ③ 成績優秀者賞 50,000 円（全学年対象。榎山奨学財団規定 GPA 上位者）

4. 募集時期および選考・通知方法

各指定大学説明会・・・3月中旬（新規募集と継続審査について）

新規募集書類締切・・・2023年7月10日（月）財団必着

新規採用選考・・・当財団選考委員による選考委員会

選考結果・・・8月中旬（各大学学生部を経て本人に通知）

初回振込み・・・8月末日

5. 応募書類について

下記の書類を Excel または PDF で jimu@kashiyama-sf.com へ提出してください。

① 奨学生推薦調書（様式1）

*大学で作成願います。学長印は不要です。

② 高校の調査書（原本）

③ 奨学生願書（様式2）

*JASSO 以外の併給不可の団体への申込状況を記入してください

*本人名義の口座情報を記入してください（インターネット専業銀行は除く）

④ 履歴書（様式3）

*写真は、縦3.5x横4.5 JPEG 700X900ピクセル以上のデータを貼付けてください

⑤ 身上調書（様式4）

⑥ 家計維持者の所得証明書または課税証明書（前年度）

*確定申告書または給与所得者は源泉徴収票を添付してください

⑦ 住民票（同一世帯全員分）

⑧ 作文（様式5）

原稿用紙2枚 800字以内 テーマ「将来の夢について。その理由とこれまでの努力やそれに向けた具体的な方法等」

以上、提出書類は奨学生採用審査に使用し、財団が保管・管理します。審査後は財団活動趣旨に基づいて使用する事があります。（会報誌「かしの芽」など）提出書類の返却はいたしません。

6. 奨学金の休止・停止・廃止

- (1) 奨学生が休学し、または長期にわたり欠席をしたとき。
- (2) 学業または生活行動などの状況により指導上必要があると認めるとき。
- (3) 傷病等の事由により成業を継続する見込みがなくなったとき。
- (4) 学業成績または素行が不良となったとき。
- (5) 奨学金を必要としない理由が生じたとき。
- (6) 在学中処分を受け学籍を失ったとき。
- (7) 財団が定める必要提出書類を期日までに提出できないとき。

7. 奨学生の義務

- (1) 給付型奨学金のため返済の義務はありません。
- (2) 奨学生は毎年度末に継続審査書類として、学業成績証明書、生活状況報告書および学生生活報告書を理事長宛に提出しなければならない。
- (3) 奨学金受領書および近況報告書を財団が指定する用紙に指定した期日までに提出しなければならない。
- (4) 学業に励み、健康に注意して奨学生に相応しい態度と行動を取らなければならない。
- (5) 当財団の奨学金給付規定その他の規程を守り、当財団及び大学の指示に従い必要な手続きや連絡を怠らない。
- (6) 奨学生は当財団が主催する会合には原則出席するものとする。またその際の交通費や会合費は全て財団負担とします。
- (7) 新規採用された奨学生は「新入生オリエンテーション」に出席すること。
(日時や方法は別途本人に通知します)

公益財団法人 檜山奨学財団 事務局

〒103-8239 東京都中央区日本橋 3-10-5 オンワードパークビルディング

TEL 03-4512-1062 FAX 03-4512-1063 メールアドレス jimu@kashiyama-sf.com

奨学生推薦調書 ㊟ (大学作成)

ふりがな
氏名

大学

学部

科

推薦(面接)所見

上記の者は、学業、人物ともに優秀で、かつ健康であって、学資の援助をすることが必要であるとみとめられますので、榎山奨学財団の奨学生として推薦いたします。

年 月 日

所見記載者 御役職・御氏名

.....

奨学生願書		コード 番号 (財団記入)	
ふりがな 氏名 (在学学校)			
大学		部	科
年	月入学	～	年 月卒業予定 (最短年限)
長所			
短所			
趣味・娯楽	スポーツ	特技	
家庭、社会、人生に対する考え方・希望			
他財団等の奨学金へ申込状況 (予定も記入してください)		有 ・ 無 (有とした場合は下記を記入して下さい。)	
		月額	円 団体名
採用された場合の 奨学金振込口座	銀行		支店コード
	※インターネット専業銀行は除く		支店
口座番号 (普通)		口座名義	
※奨学金給付口座は本人名義に限ります			

履 歴 書

写真貼付欄
横3.5cm×縦4.5cm
JPEG
700×900ピクセル以上

年 月 日

ふりがな 氏 名	
生年月日	年 月 日 (満 才)
国 籍	
出生地	本籍地

ふりがな 現 住 所	〒 - 携帯電話 E-mail
ふりがな 家 族 住 所	〒 - 携帯電話 E-mail

学 歴	年 月	中学校 卒業
	年 月	高等学校 科 入学
	年 月	卒業
	年 月	大学 学部 入学

学内活動	学外活動
------	------

受賞履歴・取得資格

※ 本人 Email、携帯電話は必ず連絡のつく連絡先を記載してください。

身上調書

・ 家族（家計維持者には続柄に○、別居家族には続柄に×を付けてください）

続柄	ふりがな 氏名	生年月日	現住所	職業・勤務先・ 通学校名・学年	額面収入／課税所得
本人		. .			/
父		. .			/
母		. .			/
					/
					/
					/
					/

家庭の状況	生活の状況その他特記事項

学費等の状況	
家庭からの送金	有・無 有の場合 → (¥ /月)
通学区分	自宅通学 ・ 自宅外通学
学内奨学金	有・無 有の場合 → 内容を詳しく (¥ /月) 授業料・入学金 免除・減額 → (%)
日本学生支援機構	有・無 有の場合 第 () 区分 (¥ /月) 授業料・入学金 免除・減額 → (%)

※ 前年度の家計維持者の所得証明書または課税証明（確定申告書か給与所得者は源泉徴収票）を添付
公益財団法人 榎山奨学財団

公益財団法人榎山奨学財団 応募書類〔様式5〕

																						将 来 の 夢 と そ の 理 由 や 今 ま で 努 力 ・ 方 法

家 庭 調 査 書

申 請 者	所 属	_____学群 _____学類 _____年次										
		_____課程			_____大学院			_____研究群			_____年次	
	学籍番号								性別	男・女	現住所	〒 _____ TEL (_____)
	フリガナ									家族住所	〒 _____ TEL (_____)	
氏 名												
家 族 及 び 所 得	就 学 者 を 除 く 家 族	続柄	氏 名	年齢	職 業	在職 期間	勤 務 先 名 称		給与所得の収入 金額 (税込)	給与所得以外の 所得金額		
		父				年			万円	万円		
		母					年			万円	万円	
		父または母 死亡・離別の場合 時期 (年 月) 理由 (_____)										
		主たる家計支持者無職等の場合 時期 (年 月) 理由 (_____)										
別 居 者 に ○ 印	就 学 者	続柄	氏 名	年齢	学 校 名	設置者別	学校種別		通学別	控 除 額		
		本人			筑波大学	国立			※自 宅 自 宅外	万円		
						※国公立 私 立	※小・中・高・高専・大学 専修 (高等・専門)		※自 宅 自 宅外	万円		
						※国公立 私 立	※小・中・高・高専・大学 専修 (高等・専門)		※自 宅 自 宅外	万円		
						※国公立 私 立	※小・中・高・高専・大学 専修 (高等・専門)		※自 宅 自 宅外	万円		
家 庭 の 特 殊 事 情	特別控除項目		控除有無									
	障害者がある世帯		※有・無	続柄 () 氏名 () 手帳番号 ()						万円		
	その他											
本 人 の 状 況	家庭からの給付		月額 (千円)							認 定		
	アルバイト		月額 (千円) 内容 (_____)							総収入金額	① 万円	
	奨学金	受給中	月額 (千円) 団体名 (_____)							必要経費	② 万円	
		申請中	月額 (千円) 団体名 (_____)							特別控除額	③ 万円	
	その他の収入		月額 (千円) 内容 (_____)							総所得金額	④=①-②-③ 万円	
学 業 成 績	評 価	高等学校	5	4	3	2	1	平 均 値	収入基準額	世帯人数	人	
		大学 (院)	A	-	B	C	-			⑤	万円	
	修得単位数または科目数								家計充足率	⑥=④÷⑤×100		

- (注) 1. 太線の枠内を記入し、※印は○で囲むこと。
 2. 「給与所得の収入金額」欄は、申請の前年1年間の収入金額を記入し、所得証明書、源泉徴収票(写)を添付すること。
 (父と母が給与所得者の場合は父と母両方添付すること。年金受給者の場合は年金振込通知書(写)。失業者は雇用保険受給資格者証(写)。
 3. 「給与所得以外の所得金額」欄は、申請の前年1年間の収入金額から必要経費を控除した金額を記入し、確定申告書(写)等を添付すること。
 (父と母が確定申告をしている場合は父と母両方添付すること。)
 4. 「家庭の特殊事情」欄について、障害者のいる世帯については障害者手帳(写)、その他については証明するものを添付すること。
 5. 「学業成績」欄については、1年次生(編入学生を含む。)にあつては出身学校の成績を記入(科目数で平均値を算出)し、成績証明書を添付すること。2年次以上の者にあつては、前年度までの成績(修得単位数で平均値を算出)を記入し、成績証明書を添付すること。